給じ能 でくへケ造トいかい 子がな処てな てつ済社い会研さや軸をIトム性人食販性人き `予」的に業らこ未的定ど理独いAき総った心 °経昨 いいに会く人修れスで活と、リが工調売が工る自めシなよ務開な来再義ン、立 I し合Aいに経済年 くて関のかとをるキ異用ど歯エ低知理員高知能分用ョ思るへ放しの^現と 音分Aとた研 T と社済セ8 ^必今わ現 `し通 [°]ルなしの科 `^い能人 `い能^力自意ン考自とさ共オ^とい 声野 I は [°]究_時 ^今会・ミ月 要 後る状 てじ をるつよ医報^職や [、]職や 身さや [、]動シれ存フ^機う一認をは 所_代 ^回科金ナに 性 脳教を どて 補価つう師道^業ロレ 業ロ^のでれ協 化フれすィ^械方定識構蜃学 こ の の融 I 県 田 <u>座</u> 業証参視 映 店 が と加そ存員ラ ト ート 適二の的しる人Aは ヘン像て `に 画 員 あ なでえれしなマ 等め 般等 切ュ能知い。は I 、 人セ認いス定 能 °れい ° `、よき _ル務よ あル `業 I 加よは ^っのサ `ヘンし 業くや_でを育 頭ス自自アた 情るい屋 話 に で重金_本果は がIなか後夕_芸代な_掃 `代 かで非ミは口値てI 脳は動然ウ定 報内た市 実要融った、 底がる $^{\circ}$ は Λ_{\parallel} 替ど $_{\parallel}$ 宝替 判は定 Λ_{\parallel} ボの業を のあ運言ト義 を容だの を 上知評A、リ、可。、く可 断な型二創ツ高務使 電る転語しが 学をい金

融平

経成

セの

度

授 参

報に

告役

乊

金